

職員による自己評価

A環境面

- ・職員配置は基準を満たしている。
- ・教室内で一部バリアフリー化できていない部分がある。

B業務改善

- ・情報の発信の強化・開かれた教室運営を目的としてお便りの作成、配布に加え、ホームページ等を作成している。
- ・教室全体で確認できるようなマニュアルを掲示し、また必要に応じて配布をしている。

C適切な支援の提供

- ・職員間で情報を共有し、全職員で支援の方向性を確認している。また、活動後は振り返りを行い、次の課題や対応策を考えている。

D関係機関との連携

- ・保護者のニーズに応じて、学校見学等、連携を行う予定。

E保護者への説明責任・信頼関係

- ・活動報告に加え、送迎時に活動の報告、連絡事項の共有を行っている。
- ・運営規程等は、入会時に口頭で説明をし、文書を渡している。

F非常対応

- ・契約時に身体拘束に関する内容を説明し、同意書に署名捺印をいただいている。
- ・避難訓練は、春と夏に実施予定。マニュアルについては入会時に説明、配布している。

保護者による評価

A環境面

- ・トイレが広く、きれいで素晴らしい。
- ・保護者が見学できるスペースやモニターがあるといい。
- ・職員配置数なども適切と評価される保護者が多い。

B児童への支援内容

- ・学校や放課後に友達と交流する機会があるため、放デイでは障害のない子どもとの活動機会はあまり必要性を感じない。(コロナ禍での活動は心配なため、今は必要としていない。)
- ・「活動プログラムが固定されていないか」との質問に対して「どちらともいえない」との答えがあった。

C事業所からの情報発信

- ・苦情の体制については、「今まで苦情をしたことがない」、「どちらともいえない」との答えが多かった。

D非常対応

- ・緊急時マニュアルなどの周知・説明については、「はい」との答えが多かった。

E満足度

- ・勉強が苦手で行き渋るが、行ってしまうと楽しんでいる様子は伺える。
- ・感染症が落ち着いたら、利用時間を少し長くしてもらえるとうれしい。

事業所内での分析

【共通点】

- ・児童への学習・療育支援については、活動記録だけでなく、ご家族と面談時や送迎、メール、LINEなどで共有することができている。
- ・バリアフリー化に対し、「どちらともいえない」という意見が多くあった。

【相違点】

- ・父母の会については、「不必要」と回答された方が多い。
- ・保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているかに対して「どちらともいえない」の意見があった。

分析・検討してみても…

事業所の強み

- ・駅、バス停から近いため、登下校がしやすく、送迎も行いやすい。そのため、電車やバスを使って区外からも比較的通所しやすい。
- ・活動記録の他に、送迎時にも保護者とコミュニケーションを取ることで、ご家庭のニーズを把握し、支援につなげることができる。

事業所の改善点

- ・プログラムの固定化は、「どちらともいえない」という意見も聞かれたため、適宜内容の見直しを行っていく。
- ・保護者とのコミュニケーションを通して、悩んでいることなど相談しやすい関係性を作る。

事業所の改善への取り組み

- ・プログラムの固定化については、学習では補助教材を使用するとともに、プリントの創意工夫を行い、療育に関しては、様々な遊びを提案、提供、また工作などを取り入れていく。
- ・ご家庭の送迎がある際に、職員が活動内容や気になった点などを話し、保護者も話しやすく相談しやすい雰囲気を作っていく。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

初めての自己評価でしたが、アンケートで多くのご意見をいただけたこと大変嬉しく思います。保護者様、お子様が満足していただけるよう、引き続き、支援内容の検討をしていきたいと思っております。

今回のアンケートをもとに、今後も安心して通っていただけるよう環境を整え、お子様一人一人にあった質のいい支援をご提供できるよう職員一同努めて参ります。

事業所名 オレンジスクール 溝ノ口教室

担当者 杉本 真紀

保護者等向け放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：令和3年3月31日 事業所名：オレンジスクール 溝ノ口教室

保護者数（児童数）：27（28） 回収数：19 割合：70%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19	0	0	できれば保護者が見学できるスペースやモニターがあれば良い。	・活動中の配置や様子のご見学については可能な限り対応させていただきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	17	1	0		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	8	0	トイレが広くてすばらしい。	
適切な支援提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	18	1	0		
	⑤	活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか	15	3	1		・学習、活動の内容については様々な選択肢をご提供できるよう定期的に見直し、検討を行ってまいります。新しい内容を取り入れた際にはおたよりや活動報告にてお知らせいたします。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	必要3	5	不必要8	コロナ禍での活動は心配なため今は必要ない。 学校で他の生徒との交流がある。	・交流の機会については、事業所の態勢、保護者様お子様のご意見等を十分に考慮した上で検討していきます。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	0	0		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか	18	1	0		・お子様の成長や環境の変化に伴う発達の状況、課題の変化については定期的なモニタリングやLINE連絡にてお伺いさせていただき、職員間でも共有します。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	3	0		・事業所外でのお困り事の相談等も承っております。必要な際にはぜひお声がけください。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	必要2	5	不必要10		・地域の行事、講演会等の情報は、おたより等でお知らせしていきたいと思っております。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	8	0	・今まで苦情を言ったことがないのでどちらともいえない。（複数回答）	・苦情受付については教室内に掲示をしております。ぜひご確認ください。今後も職員一同安心してご利用いただけるような運営を行います。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18	1	0		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	17	1	0		
非常時等の対応	⑭	個人情報に十分注意しているか	18	1	0		
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	19	0	0		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16	2	0		

満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	13	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強が苦手で行き渋るが行ってしまうと楽しんでる様子が伺える。 ・本人は行く気になっているが自分が体調不良で行けないこともある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習に苦手を感じているお子様も多いことと思います。少しでも多く「できた」「楽しい」を実感できるような工夫を取り入れていきます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	14	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナが落ち着いたらもう少し利用時間を延ばしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様の達成感や充実感に繋がる課題や活動について貴重なご意見ありがとうございます。お子様一人ひとりに合った支援をご提供できるよう職員一同励んでまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

○この「保護者向け放課後等デイサービス評価表 集計（公表）」は、保護者の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業者の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業者における放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：令和3年3月31日 事業所名：オレンジスクール 溝ノ口教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令を遵守しています。	今後も継続していきます。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			法令を遵守しています。	今後も継続していきます。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		玄関に段差があります。	大変ご不便をおかけしております。職員が玄関で送迎をし、足元を注意するよう声掛けをしています。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			事業所のスタッフ間で目標の設定、確認、その他振り返りなど適宜ミーティングを行っています。	今後も継続していきます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者の皆様に事業所アンケートのご協力いただき、業務の改善に取り組んでまいります。	今後も継続していきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			オレンジスクール溝ノ口教室のHPにて公開しております。	今後も継続していきます。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在、実施しておりません。	現在は事業所・ご家庭の二者評価です。今後、必要に応じて第三者評価を検討してまいります。
	⑧	職員の資質を向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			定期的に職員研修を行っております。	今後も継続していきます。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			日々の活動報告、ご連絡等を踏まえ、モニタリング・個別支援計画を作成しています。	今後も継続していきます。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			アセスメントシートは事業所内で統一したものを使用しています。	今後も継続していきます。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			事業所職員全体で行っています。	今後も継続していきます。
	⑫	活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか	○			お子様の特性、課題に応じた内容を日々検討しています。 また、療育道具の本やおもちゃは定期的に入れ替えをしています。	今後も継続していきます。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			個別支援計画をもとに、活動内容等を検討、設定した上で支援を行っています。	今後も継続していきます。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個々の課題に沿って集団活動も取り入れながら対応しています。	今後も継続していきます。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			サービス提供前に、当日の動きを職員間で確認・共有しています。	今後も継続していきます。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			終了後にその日行われた支援を振り返り、次の日以降に日誌や口頭で情報の共有を行っています。	今後も継続していきます。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎回活動記録を記入し、保護者に公開しています。それをもとに次回以降の支援の方法を検討しています。また記録の内容は職員間で確認し合い、正しい記録となるようにしています。	今後も継続していきます。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に1回を目安に実施し、その際に個別支援計画も作成しています。お子様の状況に応じてモニタリング以外の面談も実施しています。	今後も継続していきます。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			個別支援計画をもとに、活動内容等を検討、設定した上で支援を行っています。	今後も継続していきます。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が参画しています。	よりよい支援に繋がるよう、必要に応じて担当指導員も参画するようにします。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		ご家庭、お子様を通して情報共有を行っています。また、当事業所では送迎を実施しておりません。	必要に応じて、学校との直接の連絡・連携を検討していきます。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		医療職職員を配置していないため、ご利用については事前に主治医、ご家庭とご相談させていただいています。	今後も継続していきます。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		ご家庭を通して支援計画等の情報を提供させていただいています。	お子様の状況、ご家庭のご要望に応じて、直接の連絡・連携を検討していきます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	現時点では該当のお子様はいらっしゃいません。	お子様の状況、ご家庭のご要望に応じて、直接の連絡・連携を検討していきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	昨年中は参加ができておりません。	今後、参加していきます。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	現在、実施しておりません。	ご利用時間の関係で、オレンジスクール全体での交流は難しい状況です。可能性については随時検討していきます。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	昨年中は参加ができておりません。	今後、参加していきます。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			ご利用後、その日の活動報告をさせていただいています。また、ご家庭からのご相談もメール、LINE等をご活用いただいています。	今後も継続していきます。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	現在、実施しておりません。	面談の際に、お困り事等に対してお話をさせていただいております。ペアレントトレーニングについては今後検討していきたいと思っております。
関係機関や保護者との連携	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			ご契約の際にご説明しています。また教室内にも掲示をしています。	今後も継続していきます。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			面談・モニタリングの際にお話をさせていただいています。	今後面談以外にも、いつでもご相談いただけるような雰囲気や態勢を整えていきます。

保護者への説明責任等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	現在、実施しておりません。	現在は実施に至っておりません。ご家庭のご要望等を踏まえ、今後検討していきたいと思えます。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			マニュアルを作成し、教室内に掲示をしています。	今後も継続していきます。苦情をいただいた際は、社内フローに従って迅速かつ適切に対応します。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ブログ、お便りにて活動の様子を報告しています。	今後も継続していきます。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報書類につきましては、鍵付き棚で保管をしています。また、教室内の全PCにはパスワードを設置しています。	今後も徹底していきます。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			お子様の特性に合わせた情報伝達手段を使用するよう、職員一同心がけています。	今後も継続していきます。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	現在、実施しておりません。	ご家庭、お子様のニーズに合わせて検討していきます。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			事業所内でそれぞれのマニュアルを策定しスタッフ間で共有しています。また、事業所内に掲示だけでなく、契約時、お便りにて共有しています。	今後も継続していきます。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			夏と春の長期休暇中に訓練を実施しています。全員のお子様にご参加いただいています。	今後も継続していきます。
	④①	虐待を防止するために、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			事業所内でマニュアルを作成し、研修を行っています。	今後も継続していきます。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定をし、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			契約の際に身体拘束に関する事項をご説明し、書類にご署名をいただいています。	身体拘束が起きた際は活動記録に記載するようになっています。身体拘束が発生しないような支援に留意していきます。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	食事、おやつ提供は実施していません。	今後も実施の予定はありません。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			日誌にてヒヤリハットを記入して共有しています。また、ヒヤリハットが発生した際は、報告書を作成し、同様の事象が発生しないよう迅速に対応しております。	今後も継続していきます。

○この「事業所向け放課後等デイサービス自己評価 集計（公表）」は事業所全体で行った自己評価です。